

2018年11月2日

各 位

株式会社 みなと銀行

「せとうち観光活性化ファンド」投資先の決定について
～兵庫県内の観光事業者向けに初めて出資が決まりました～

関西みらいフィナンシャルグループの みなと銀行（頭取 服部 博明）が出資する「せとうち観光活性化投資事業有限責任組合（※1）」では、2016年4月のファンド設立以降、兵庫県内事業者への第一号案件となる「株式会社 島と暮らす」（兵庫県淡路市）への投資を決定しましたのでお知らせします。

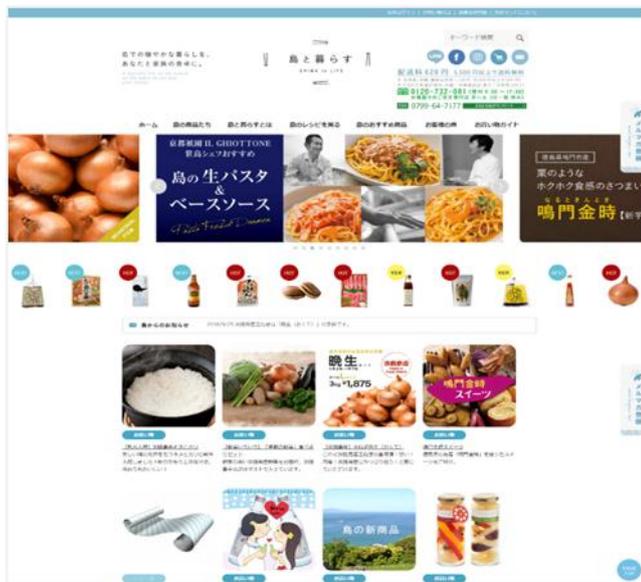
同社は、2016年3月、「淡路ハイウェイオアシス」など兵庫県内の飲食店やお土産品ショップを運営するユーアールエー 株式会社（※2）の一部門として設立され、その後2018年9月にせとうちDMO（※3）を構成する株式会社 瀬戸内ブランドコーポレーションからの出資等を通じて、瀬戸内全域での事業展開を志向している通販サイト運営事業会社です。

同地域は、2015年6月、政府の広域観光周遊ルート「新ゴールデンルート～新たな西日本発見の旅」に認定された他、民間企業の観光施設の新設も相次ぐなど、官民の連携した取り組みから、近年は人や物の往来が増え、地域経済の更なる活発化が期待されています。

今回の出資は、このような背景から、同社の通販サイト（仮想店舗）において、たまねぎや鳴門金時等、淡路島・徳島地域中心の特産品ラインナップを瀬戸内7県に拡大する他、新たな販売拠点（リアル店舗）を設置するための運転資金及び設備資金に充当する予定です。

尚、同投資とあわせて銀行独自の融資にも取り組み、当社のサイト運営と販売拠点との相乗効果（売上、収益力の向上）に繋がるための取組みを応援してまいります。

みなと銀行は、各種観光ファンドおよび観光事業者のコンサルティング活動の利用を通じた観光事業の振興、地域経済の活性化に貢献してまいります。



〔上記写真〕 通販サイト「島と暮らす」：<https://www.shima-life.jp/>

【株式会社 島と暮らす 会社概要】

社 名	株式会社 島と暮らす	
所在地	兵庫県淡路市大磯6	
事業内容	通販サイト「島と暮らす」の運営	
設立日	2018年9月18日	
資本金	2,000万円	
代表者	藤田 明久	
従業員数	10名	

【島と暮らす 通販サイト 概要】 (2018年11月1日 現在)

U R L	https://www.shima-life.jp/
販売商品点数	516点 (取扱商品数: 1,296点)
商品内容	<p>主な商品: 淡路島産たまねぎ、たまねぎスープ、玉ねぎドレッシング、練り物</p> <p>その他淡路島産商品: たまねぎ関連商品、乳製品、調味料、淡路ビーフ、海産物、農産物等</p> <p>四国徳島産商品: 鳴門金時、スダチ、半田そうめん、レンコン関連商品、野菜、お菓子等</p> <p>瀬戸内海の島産商品: 小豆島 (醤油、オリーブ、ポン酢、佃煮等)、広島 (醤油)</p>
WEB 会員数	7,692名

(※1) せとうち観光活性化ファンド

瀬戸内地域7県 (兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県) の地方銀行および株式会社日本政策投資銀行と株式会社海外需要開発支援機構の出資により組成。株式会社瀬戸内ブランドコーポレーションが、せとうち観光活性化ファンドを活用した資金調達や事業者支援の決定・実行を行い、株式会社せとうち観光パートナーズが、せとうち観光活性化ファンドの管理運用を行っている。

(※2) ユーアールエー株式会社 (兵庫県淡路市 / 代表取締役社長 井植啓悟)

淡路島内のサービスエリア、淡路ハイウェイオアシス等においてレストラン、フードコート等の飲食店の運営と淡路島のお土産品を扱うショップの運営を展開。京阪神・四国地区においては、ファストフード店や飲食店のFC展開を行っている。Foodsを手段にHeart・Hospitalityを提案している。

(※3) せとうちDMO

官民が参画する一般社団法人せとうち観光推進機構と、金融機関・域内外の民間企業が参画する株式会社瀬戸内ブランドコーポレーションで構成。DMOはDestination Marketing/Management Organizationの略。観光需要の創出と商品やサービスの供給体制の強化を行いながら、多様な関係者とともに持続可能な観光地域づくりを推進している。

以上